

中期目標の達成状況に関する評価結果

申立ての内容	申立てへの対応
【評価項目】 I 教育に関する目標 3 優れた点、改善を要する点、特色ある点 (特色ある点) 【原文】 「・・・1年コースと2年コースの修業年限選択制において、・・・」 【申立内容】 以下の文章に修正願いたい。 「・・・1～2年で修了する教育プログラムを提供し、・・・」 【理由】 本学では、1年又は2年の選択制というより、本人の学力や派遣元の希望により、1～2年で修了する柔軟なプログラムを提供しているため。 中期目標の達成状況報告書中、中項目2小項目2計画2－1に係る状況（6ページ）参照。	【対応】 意見のとおりとする。

学部・研究科等の教育に関する現況分析結果

学部・研究科等番号・名称：01・政策研究科

申立ての内容	申立てへの対応
【評価項目】 I 教育水準 1. 教育の実施体制 【判断理由】 【原文】 「…<u>全員が英語で講義が可能な人材で構成されている</u>などの…」 【申立内容】 【修正文案】の通り変更願いたい 【修正文案】 「…<u>全教員の約7割が英語で講義を行う</u>などの…」 【理由】 本学の教員は全員が英語で講義をしているわけではなく、教員のうち7割が英語で講義をしている。正確を期すため修正を依頼するもの。 分析項目 I (1) 観点基本的組織の編成15行目参照。	【対応】 意見のとおりとする。

学部・研究科等の教育に関する現況分析結果

学部・研究科等番号・名称：01・政策研究科

申立ての内容	申立てへの対応
【評価項目】 I 教育水準 2. 教育内容 【判断理由】 【原文】 「…「学生や社会からの要請への対応」については、各プログラム自体が社会の要請に基づいて設置されており、98.6%を占める社会人学生のほとんどが所属機関からの派遣で、留学生が全体の約7割を占めている。…」 【申立内容】 【修正文案】の通り変更願いたい 【修正文案】 「…「学生や社会からの要請への対応」については、各プログラム自体が社会の要請に基づいて設置されており、<u>大学院修士課程では、98.6%を占める社会人学生のほとんどが所属機関からの派遣で、留学生が全体の約7割を占めている。…」</u> 【理由】 社会人学生の割合及び留学生の割合が修士課程のものである。正確を期すため修正を依頼するもの。分析項目Ⅱ（1）観点学生や社会からの要請への対応22行目、27行目参照。	【対応】 意見のとおりとする。

学部・研究科等の教育に関する現況分析結果

学部・研究科等番号・名称：01・政策研究科

申立ての内容	申立てへの対応
【評価項目】 I 教育水準 3. 教育方法 【判断理由】 【原文】 「…多様な科目の提供と学生の選択を重視し、<u>課題研究ではDeans Award</u>を設けているほか、…」 【申立内容】 【修正文案】の通り変更願いたい 【修正文案】 「…多様な科目の提供と学生の選択を重視し、<u>課題研究及び学業成績により学生を顕彰するDeans Award</u>を設けているほか、…」 【理由】 Deans Awardは、課題研究のみを対象としたものではない。正確を期すため修正を依頼するもの。分析項目Ⅲ（１）観点主体的な学習を促す取組5～6行目参照。	【対応】 意見のとおりとする。